

令和2年3月26日

隠岐支庁農林局農政・普及部

標 題 「島の香り 隠岐藻塩米」生産者4経営体 美味しまねゴールド取得！

(ダイジェスト)

隠岐世界ジオパークに育まれた「島の香り 隠岐藻塩米」の生産者は、GAPの取り組みに力を入れてきました。この度、若手生産者3名と農事組合法人1経営体が美味しまねゴールドを取得され、隠岐地域における農産物での初の認証となりました。今後の同地域内でのGAPの活用と取り組み拡大が期待されます。

隠岐の島町では海藻と海水を煮詰めた藻塩の水溶液を、出穂期以降に散布することで特徴的な「島の香り 隠岐藻塩米」が生産されています。藻塩米生産者のうち、既に基本認証を取得されている若手生産者3名と農事組合法人1経営体が、美味しまね認証の上位認証（以下、「美味しまねゴールド」とする）の年度内取得に向けて取り組まれた結果、4経営体とも美味しまねゴールドを取得されました。

普及部は、農閑期である12月からそれぞれ4回～7回ほどの個別指導を行いました。生産者の評価としては、短期間で集中的に取り組んだので頭に残りやすかった。細分化された項目の把握が大変だったが、記録の不備や記録のつけ方を改善できた。経営全体を見直す良い機会になったとの声もありました。

隠岐地域では、農産物での美味しまねゴールド取得は今回が初となるため、同地域でのさらなるGAPの活用と取り組み拡大への第一歩となりました。普及部の今後の取組としては、「島の香り 隠岐藻塩米」や「海土の本氣」といった特色ある米の産出額の50%以上について、美味しまねゴールドの取得を目指して継続的な支援を行っていきます。



【現地審査（R2年2月）の様子】